

曹洞宗

長松山西源寺

住職 若月和道

令和元年9月20日発行

第9号(不定期発行)



〒404-0005

山梨県山梨市牧丘町西保中 1780

TEL・FAX 0553-35-2131

E-mail zen@saigenji.org

HP <http://www.saigenji.org>

## 坐禅について

西源寺は曹洞宗のお寺です。曹洞宗は禅宗の一つで、鎌倉時代に開祖道元禅師によつて中国から伝えられました。

曹洞宗の教えの根幹は坐禅にあります。それは、お釈迦様が坐禅の修行に精進され、悟りを開かれたことに由来します。

曹洞宗の坐禅は「只

管打坐(しかんたぎ)で何も求めずに、ただただひたすら坐ることです。他に何か目的があつて、それを達成する手段として坐禅をするものではありません。これを無所得行(むしょとくぎよう)とも言います。

坐禅をする姿そのものが「仏の姿」であり、悟りの姿なのです。

私たちは、普段の生活の中で自分勝手な欲望や、物事の表面に振りまわされてしまいがちですが、坐禅においては、様々な思惑や欲にとらわれないことが肝心です。

道元禅師はまた、坐禅だけではなく、すべての日常行為に坐禅と同じ価値を見出し、禅の修行として行うことを説かれています。

修行というと、日常から離れた何か特別なことのように聞こえますが、毎日の生活の中の行い一つひとつを、坐禅と同じ心でつとめ、それを実践し続けることが、私たちにとつての修行なのです。

西源寺では毎月朝1回、夜1回坐禅会を開催しています。檀家さん以外でも参加できます。自己を見つめなおす事ができる貴重な時間です。皆さんぜひご参加ください！



修行僧の坐禅の様子

## 日本保健福祉学会学術集会で活動発表をします！

西源寺だよりで何回か紹介しました、LINKwith & Co(リンクウィズアンドカンパニー)での寺co-workingの活動発表の機会をいただきました。



寺 co-working の様子

LINKwith & Co は、自営型テレワークを推進している団体で、就労困難者に仕事を提供し社会課題に向き合った活動をしています。住職もスタッフとして携わっています。その活動の一つとして「寺co-working(てらこわーきんぐ)」があります。

前回も紹介しましたが、コワーキングというのは、英語でCO-WORKINGと表しCOは「共同」WORKINGは「働く」で、共同で仕事をするという意味になります。

LINKwith&Co'寺co-workingの活動を、生

裏面もご覧ください！

涯を通した切れ目のない支援の実践活動として10月19日に県立図書館で発表をします。  
学術集会ホームページ  
<http://shs.kenkyuukai.jp/>

## 菅西祭が開催されます

10月10日(木)

毎年恒例となっています「菅西祭」が今年も開催されます。

このお祭りは、地域にある「菅神社(すがじんじゃ)」と「西源寺」の神社とお寺のお祭りです。

午後2時から菅神社での祭典、餅投げが行われ、午後6時30分から西源寺において「餓鴉威の袈裟(がしおどしのけさ)」の御開



帳が行われます。このお袈裟は約350年前から地域に伝わっているお袈裟で「魔除け・厄除け」のご利

益があることで親しまれてきました。

午後7時から、笛吹市春日居町の山内煙火店さんによる花火の打ち上げがあります。スターマインなどの本格的な花火です！

西源寺境内では、うどんや甘酒のサービス、焼き鳥や工房 STANGL (シユタンゲル) さんの出店もあり、オーストリアの焼き菓子や自家焙煎コーヒーの販売などもあります。

お袈裟の御開帳は年に1回ですので、多くの皆様のご参拝をお待ちしています。

## お寺で夏を楽しむ！ が開催されました

8月17日(土)に西源寺と中村上育成会共催による「お寺で夏を楽しむ！」が開催さ

れました。当日は40名以上の参加があり、般若心経読経、坐禅、写仏など様々なことを体験しました。

今年初めて飯ごう炊飯をしました。子ども達が薪集めか



飯ごうの様子



子どもも大人も一緒に坐禅体験

ら火起こしなどすべての作業を行い、貴重な経験をしたと思います。お米も大変おいしく上手に炊けました。夕方からは境内にてバーベキュー、きも試し、花火大会、本堂でのお遊びなど子どもも大人もみんなで楽しみました。

### 次回の坐禅会

朝坐禅 10月6日(日) 午前6時30分から  
夜坐禅 10月23日(水) 午後7時30分から  
両日とも1時間程度  
日程は変更になる場合があります

ご先祖様のご供養は必ず行いましょう。

「3回忌が終わったからいい」「7回忌をやったからいい」ではありません。

報恩感謝の気持ちを行動にあらわして、届けることが私たちの行いです。

命と向き合える大切な時間です。

仏教応援プロジェクト お寺のじかん

<https://www.otera-no-iikan.com/>